

こくぶんじし しょうがいしゃ じ しさく かん ちょうさ
国分寺市 障 害 者（児）施策に関するアンケート 調 査
きょう りょく ねが
～ ご 協 力 の お 願 い ～

ひごろ ほん し しょうがいしゃ じ しさく すいしん り かい きょうりょく
日頃より、本市の障害者（児）施策の推進にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本市では、皆様の生活のご様子や福祉サービスに対するご意見等をいただき、障害のある方の暮らしをより良くするための計画の策定に向け、アンケート調査を実施します。

国分寺市の障害者（児）施策の充実に活かしていきたいと思っておりますので、ぜひ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

れい わ ねん がつ
令和7年●月

いざわ くに お
国分寺市長 井澤 邦夫

き にゅう ねが
<ご記入にあたってのお願い>

- このアンケートは、国分寺市に住所がある、または市が援護を実施している、身体障害、知的障害、精神疾患、難病等の方に送付しています。
- 回答は、封筒の宛名のご本人が回答してください。ご本人が記入できない場合は、ご家族や介助者の方が、ご本人に相談したり、ご本人の意思を尊重してご記入ください。
- 調査票や返信用封筒にお名前やご住所を書く必要はありません。また、このアンケートを利用して個人を特定することはありません。
- 本調査はインターネットで回答することも可能です。インターネットで回答した場合は、この調査用紙の提出は不要です。

URL:〇〇〇〇

QR

WEB アンケートは
こちら

かいとうご どうふう へんしんようふうとう い きって は とうかん
◎回答後は同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。

とうかんきげん れい わ ねん がつ にち
【投函期限 令和7年●月●日（●）】

かん と あ さき
◆このアンケートに関するお問い合わせ先◆

こくぶんじし ふくし ぶ しょうがいふくしか
国分寺市 福祉部 障害福祉課

でんわ
電話 : 042 (312) 8629

ファクス : 042 (324) 6831

Eメール : syougai hukushi@city.kokubunji.tokyo.jp

1 基本情報

◆このページは、ぜんいん全員におたずねします。

とい問1 この調査票を記入する方はどなたですか。(1つに○)

1. ほんにん 本人 (代筆可)
2. かぞく 家族
3. その他 ()

とい問2 あなた (ご本人) の年齢を教えてください。(1つに○)
(れいわ令和7年 (ねん2025年) ●月●日現在)

1. 18～39歳
2. 40～64歳
3. 65～74歳
4. 75歳以上

とい問3 あなた (ご本人) のお住まいの地域はどこですか。(1つに○)

1. ひがしもとまち 東元町・にしもとまち 西元町・みなみちよう 南町・いずみちよう 泉町
2. ひよしちよう 日吉町・ないとう 内藤・にしこいがくほ 西恋ヶ窪
3. ひかりちよう 光町・たかぎちよう 高木町・にしまち 西町
4. ふじもと 富士本・しんまち 新町・なみきちよう 並木町・きたまち 北町・とくら 戸倉・ひがしとくら 東戸倉
5. ほんちよう 本町・ほんだ 本多・ひがしこいがくほ 東恋ヶ窪
6. その他 ()

とい問4 あなた (ご本人) が現在の生活をしていくうえでの主な収入は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. ほんにん 本人の きゅうりよう 給料・ちんぎん 賃金
2. ほんにん 本人の じえいしゅうにゅう 自営収入・かじてつだ 家事手伝い
3. ほんにん 本人の ねんぎん 年金・てあて 手当・おんきゅう 恩給
4. ほんにん 本人の ざいさん 財産からの しゅうにゅう 収入 (家賃・やちん 利子等)
5. ほんにん 本人以外の がい 収入 (親・しゅうにゅう 配偶者等)
6. せいかつ 生活保護費
7. その他 ()

2 障害の状況について

◆全員におたずねします。

問5 あなた（ご本人）がお持ちの障害者手帳または受けている診断名などについておたずねします。（あてはまるものすべてに○）

てちょう しゅるい しんだんめい 手帳の種類または診断名など	しょうがい どうきゅう 障害の等級など
1. 身体障害者手帳を持っている （手帳をお持ちの方は、 右の障害の程度と障害の種類にも ○をつけてください。）	(1) 手帳に書いてある障害の程度 （総合等級）は何級ですか ① 1級 ② 2級 ③ 3級 ④ 4級 ⑤ 5級 ⑥ 6級 (2) どのような障害ですか ① 視覚障害 ② 聴覚障害 ③ 平衡機能障害 ④ 音声・言語・そしゃく機能障害 ⑤ 肢体不自由 ⑥ 内部障害（心臓・呼吸器・じん臓・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓・免疫機能障害）
2. 愛の手帳を持っている （手帳をお持ちの方は、右の障害程度 にも○をつけてください。）	手帳に書いてある障害はどの程度ですか ① 1度 ② 2度 ③ 3度 ④ 4度
3. 精神障害者保健福祉手帳を持っている （手帳をお持ちの方は、右の障害等級 にも○をつけてください。）	手帳に書いてある障害は何級ですか ① 1級 ② 2級 ③ 3級
4. 精神障害者保健福祉手帳は持っていないが、精神疾患の診断を受けている	
5. 発達障害の診断を受けている	
6. 高次脳機能障害の診断を受けている	
7. 難病の診断を受けている	
8. 日常的に医療的ケア（※）が必要である	

（※）たん吸引、経管栄養（胃ろうなど）、人工呼吸器、酸素療法、導尿など、医師の指示や管理のもと、家族や看護師等が行う医療的な生活援助行為のこと

3 介助の状況について

◆^{ぜんいん}全員におたずねします。

問6 あなた（ご本人）は日常生活でどのような介助や支援を受けていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 食事の介助や着替え、入浴介助等の身の回りのこと
しょうじき がいじょう き が にゅうよくかいじょうどう み まわ
2. 調理・掃除・洗濯等の家事
ちょうり そうじ せんたくどう かじ
3. 会話や意思の伝達
かいわ いし でんたつ
4. 家の中の移動
いえ なか いどう
5. 買い物等の外出
か ものどう がいしゅつ
6. 薬の管理
くすり かんり
7. お金の管理
かね かんり
8. 市役所や事業者等の手続き
しやくしょ じぎょうしゃとう てつづ
9. その他（
た
10. 介助や支援は必要ない
かいじょう しえん ひつよう

◆問6で「1～9」の介助や支援を受けていると答えた方におたずねします。

問7 あなた（ご本人）を主に介助・支援している人はどなたですか。（1つに○）

1. 配偶者 はいぐうしや
 2. 子ども こ
 3. 父親 ちちおや
 4. 母親 ははおや
 5. 兄弟姉妹 きょうだいし まい
 6. 祖父母 そ ふ ぼ
 7. 孫 まご
 8. その他親族 た しんぞく
-
9. 友人 ゆうじん
 10. ホームヘル
 11. ボランティ
 12. その他 た (

次ページの^じ問^{とい}8~10へ

◆このページは、問7で「1～8」の家族や親族と答えた方におたずねします。

問8 あなた（ご本人）を主に介助・支援している人は何歳ですか。（1つに○）

1. 18歳未満
2. 18～39歳
3. 40～64歳
4. 65～74歳
5. 75歳以上

問9 あなた（ご本人）を主に介助・支援している人は、あなた（ご本人）以外の方の世話や介護をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 高齢者（両親・祖父母等）の介護
2. 配偶者の介護
3. 子ども（就学児・未就学児）の子育て
4. 病気の方の介護
5. 障害のある方の介護
6. その他（ ）
7. していない

問10 あなた（ご本人）を主に介助・支援している人が、あなた（ご本人）を介助・支援できなくなった場合は、どうしたいですか。（主なもの3つまで○）

1. 一緒に住んでいる家族に頼む
2. 別に住んでいる家族や親族に頼む
3. 居宅介護（ホームヘルプ）を利用する
4. 短期入所（ショートステイ）を利用する
5. グループホームに入居する
6. 障害者の福祉施設に入所する
7. 高齢者施設（老人ホーム等）に入所する
8. 病院に入院する
9. その他（ ）
10. どうしたらよいかわからない

4 福祉サービスについて

◆全員におたずねします。

問11 あなた（ご本人）のサービスの利用状況と利用意向についておたずねします。
また、現在利用しているサービスについて、満足度をおたずねします。サービスごとに、あてはまるものに○をしてください。

A サービスごとに利用状況・利用意向を選んでください。（1つに○）

B Aで「3 現在利用している」を選んだ方は、サービスの満足度を選んでください。（1つに○）

サービス名	サービス内容
1 計画相談支援	障害福祉サービス等の利用を希望する方について、心身の状況等を考慮し、サービス等利用計画を作成します。計画の内容について一定期間ごとに検証（モニタリング）を行い、必要に応じて計画の変更を行います。
2 地域移行支援	地域での生活に移行するための相談、外出への同行支援、関係機関との調整などの支援を行います。
3 地域定着支援	居宅において単身等で生活する障害のある方に対して、常時の連絡体制を確保し、緊急時の相談等に対応します。
4 居宅介護（ホームヘルプ）	自宅で、入浴、排せつ、食事などの介護を行います。自宅で、調理、部屋の掃除、洗濯、買物等の支援をします。通院するときに付添い支援をします。
5 行動援護	知的障害や精神障害で、ひとりでの行動が難しい方に、危険を避けるために必要な行動の手助けや、外出する時の移動を支援します。
6 同行援護	視覚障害で、ひとりでの移動が難しい方のために、外出するときに同行して移動の支援をします。また、外出先での代筆や代読もします。

サービス名		A 利用状況・利用意向 (1つに○)			B 満足度	A で、「3 現在利用している」と答えた方におたずねします。(1つに○)		
		1 今後利用したい げんざいりよう こんごりよう	2 現在利用しておらず、 今後も利用予定はない げんざいりよう こんごりよう	3 現在利用している (B欄をお答えください) げんざいりよう らん		1 満足 まんぞく	2 ほぼ満足 まんぞく	3 不満 ふまん
記入例 ①		1	2	3		1	2	3
記入例 ②		1	2	3		1	2	3
1	計画相談支援 けいかくそうだんしえん	1	2	3		1	2	3
2	地域移行支援 ちいきいこうしえん	1	2	3		1	2	3
3	地域定着支援 ちいきていちゃくしえん	1	2	3		1	2	3
4	居宅介護 (ホームヘルプ) きょたくかいご	1	2	3		1	2	3
5	行動援護 こうどうえんご	1	2	3		1	2	3
6	同行援護 どうこうえんご	1	2	3		1	2	3

【問11の続き】

- A** サービスごとに利用状況・利用意向を選んでください。（1つに○）
- B** **A** で「3 現在利用している」を選んだ方は、サービスの満足度を選んでください。（1つに○）

サービス名	サービス内容
7 重度訪問介護	重い障害があり、常に介護が必要な方に、自宅で入浴、排せつ、食事などの手助けをします。また、外出するときの移動の支援もします。
8 短期入所 (ショートステイ)	自宅で介護している家族などが病気になったときや、体や心の休息が必要になったときなどに、障害のある方に短い期間施設に宿泊してもらい、食事や入浴などの支援をします。
9 生活介護	常に介護が必要な方に、施設で昼間、入浴、排せつ、食事などの手助けをするとともに、ものをつくり出す創作的・生産的活動を行います。
10 療養介護	医療が必要で、常に介護も必要な方に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、日常生活の支援などをします。
11 自立訓練 (機能訓練)	施設で、身体機能や生活能力維持向上のため、リハビリテーションなどを受けることができます。
12 自立訓練 (生活訓練)	施設で、食事や家事などの日常生活に関する訓練や芸術、文化、スポーツなど様々なプログラムを通して生活の幅を広げる訓練を受けることができます。
13 就労移行支援	一般企業などで働くことを希望する人に、一定期間、必要となる知識や能力を向上させるための訓練をします。
14 就労継続支援 (A型)	一般企業への就労に結びつかなかった方で、雇用契約に基づく就労が可能である方に、働く場を提供するとともに、知識や能力の向上のために必要な訓練を行います。

サービス名		A 利用状況・利用意向 (1つに○)			B 満足度		
		1 今後利用したい げんざいりよう こんごりよう	2 現在利用しておらず、 今後利用予定はない げんざいりよう こんごりよう	3 現在利用している (B欄をお答えください) げんざいりよう らん こた	1 満足 まんぞく	2 ほぼ満足 まんぞく	3 不満 ふまん
7	じゅうどほうもんかいご 重度訪問介護	1	2	3	1	2	3
8	たんにきゆうしよ 短期入所 (ショートステイ)	1	2	3	1	2	3
9	せいかつかいご 生活介護	1	2	3	1	2	3
10	りょうようかいご 療養介護	1	2	3	1	2	3
11	じりつくんれん 自立訓練 (機能訓練) きのうくんれん	1	2	3	1	2	3
12	じりつくんれん 自立訓練 (生活訓練) せいかつくんれん	1	2	3	1	2	3
13	しゅうろういこうしえん 就労移行支援	1	2	3	1	2	3
14	しゅうろうけいぞくしえん 就労継続支援 (A型) がた	1	2	3	1	2	3

【問11の続き】

- A** サービスごとに利用状況・利用意向を選んでください。(1つに○)
- B** **A** で「3 現在利用している」を選んだ方は、サービスの満足度を選んでください。(1つに○)

サービス名	サービス内容
15 就労継続支援 (B型)	一般企業等での就労が困難な方や、一定年齢に達している方に、働く場を提供するとともに、知識や能力の向上のために必要な訓練を行います。
16 就労定着支援	就労に伴う生活面の課題に対応できるよう、事業所や家族との連絡調整等の支援を行います。
17 自立生活援助	施設入所支援や共同生活援助を利用していた方等を対象として、定期的な巡回訪問や随時の対応により、円滑な地域生活に向けた相談、助言等を行います。
18 共同生活援助 (グループホーム)	地域で共同生活をしている方に、住居における相談や日常生活での援助をします。また、入浴、排せつ、食事などで介護が必要な方には介護サービスも行います。
19 施設入所支援	施設に入所している方に、入浴、排せつ、食事などの手助けをします。
20 移動支援事業	余暇活動等の外出の際に、個別にマンツーマンでヘルパーが付き添い、外出時や外出先での移動の支援を行います。
21 日中一時支援事業 (日中時間預かり)	自宅で介護している家族などが病気になったときや、体や心の休息が必要になったときなどに、障害のある方を昼間施設で預かります。

サービス名		A 利用状況・利用意向 (1つに○)			B 満足度		
		1 今後利用したい	2 現在利用して おらず、 今後も利用 予定はない	3 現在利用している (B欄をお答えください)	1 満足	2 ほぼ満足	3 不満
15	就労継続支援 (B型)	1	2	3	1	2	3
16	就労定着支援	1	2	3	1	2	3
17	自立生活援助	1	2	3	1	2	3
18	共同生活援助 (グループホーム)	1	2	3	1	2	3
19	施設入所支援	1	2	3	1	2	3
20	移動支援事業	1	2	3	1	2	3
21	日中一時支援事業 (日中時間預かり)	1	2	3	1	2	3

◆問11 **A** で「3 現在利用している」に1つも○がない方におたずねします。

問12 あなた（ご本人）が障害福祉サービスを利用していない理由は何ですか。
（1つに○）

1. 必要でない
2. 必要なサービスがない
3. サービスを受けたいが、サービスの内容や相談先がよくわからない
4. サービスの利用料が高い
5. 施設に空きがない
6. 障害福祉サービスを知らなかった
7. その他（ ）

◆問11 **B** で「3 不満」に○が1つ以上ある方におたずねします。

問13 あなた（ご本人）が障害福祉サービスに不満を感じている理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 事業者のサービスの質が良くない
2. 希望したサービス内容ではない
3. 支給決定を受けたがサービスが受けられない
4. 希望する曜日・時間にサービスが受けられない
5. サービスの利用料が高い
6. サービスの支給量が少ない
7. 希望する事業者や施設が見つからない
8. その他（ ）

5 その他のサービスについて

◆全員におたずねします。

問14 あなた（ご本人）は、次のようなサービスを利用していますか。また、現在はサービスを利用していないが、今後利用したいと思うサービスはありますか。サービスごとに、あてはまるもの1つに○をしてください。

サービス名	サービス内容	利用状況・利用意向 (1つに○)		
		1 今後利用したい	2 現在利用していないが、 今後利用予定はない	3 現在利用している
1 地域活動支援センター	障害のある方の日中活動の支援をします。（生活上の相談、レクリエーション、焼き物、絵を描くなど）	1	2	3
2 意思疎通支援	聴覚、言語機能、音声機能、視覚などの障害により意思疎通を図ることに支障がある方に対し、手話通訳者や要約筆記者を派遣するなどの支援を行います。	1	2	3
3 対面朗読サービス	目の不自由な方を対象に、希望する図書や資料などを朗読します。	1	2	3
4 日常生活用具等 給付	障害の内容や程度に応じ日常生活を送るために必要な用具の給付を受けることができます。	1	2	3
5 自動車運転教習 費用の補助	教習所の入所料、教習料など 助成対象経費の2／3を補助します。	1	2	3

【問14の続き】 サービス名		サービス内容	利用状況・利用意向 (1つに○)		
			1 今後利用したい	2 現在利用しておらず、 今後利用予定はない	3 現在利用している
6	自動車改造費 の助成	購入または所有する自動車に、アクセ ル、ブレーキなどの改造費の一部を 助成します。	1	2	3
7	訪問入浴サービス	家庭で入浴することが困難な寝たきり 等の重度身体障害者（児）に対し、 巡回入浴車を派遣し定期的に入浴 できるようにします。	1	2	3
8	重度身体障害者 （児）住宅設備 改善給付	在宅の重度の身体障害者（児）に対 し、現在居住する在宅の設備改善 （玄関、トイレなど）するための費用 を給付します。	1	2	3
9	日常生活自立支援 事業 (地域福祉権利擁護事業)	知的障害、精神障害などで判断 能力に不安がある方に、福祉サービス の利用援助や日常的な金銭管理の 支援を行います。	1	2	3
10	心身障害者（児） 通院・通所訓練等 交通費助成	重度の身体障害または重度の知的 障害の方、内部障害3級の方が、 通院・通所訓練等の際にかかる交通費 の助成を受けることができます。	1	2	3
11	理容・美容券の 支給	重度の身体障害または重度の知的 障害の方に、理髪サービス利用券を 支給します。	1	2	3
12	救急通報 システムの貸与	重度の身体障害者または難病患者で ひとり暮らし等の方が、急病や事故な どで助けが必要な際に、消防署に 簡単な操作で通報できる機器の設置を 受けることができます。	1	2	3

6 住まいの場について

◆全員におたずねします。

問15 あなた（ご本人）は今どこで暮らしていますか。（1つに○）

1. 在宅
2. グループホーム（※）
3. グループホーム（※）〈おおむね3年を居住限度とした通過型〉
4. 介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入所
5. 有料老人ホームなどに入所
6. 障害者の福祉施設に入所
7. その他（ ）

（※）グループホームとは、世話人による介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場です。

◆問15で「6. 障害者の福祉施設に入所」と答えた方におたずねします。

問16 あなた（ご本人）が施設入所を決めた理由は何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 家族による介護が困難
2. 将来が不安
3. 家族に勧められて
4. 住む場所がない
5. 生活が保障されている
6. 仲間がいるので安心
7. 常時介護が必要
8. 医療的ケアが必要
9. その他（ ）

問17 あなた（ご本人）は、今の施設に入ってからどれくらい（何年）になりますか。（1つに○）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 5. 10年以上20年未満 |
| 2. 1年以上3年未満 | 6. 20年以上 |
| 3. 3年以上5年未満 | 7. わからない |
| 4. 5年以上10年未満 | |

ぜんいん
◆全員におたずねします。

とい ほんにん こんご しょうらい く きぼう
問18 あなた（ご本人）は、今後（将来）どのような暮らしを希望していますか。
（1つに○）

1. ひとり暮らし
2. 親との同居
3. 親以外の家族と同居
4. 障害者の福祉施設
5. グループホーム（世話人による介護や支援、見守りがある少人数で共同生活を行う場）
6. その他（ ）
7. わからない

とい こた かた
◆問18で「5. グループホーム」と答えた方におたずねします。

とい ごろ く おも
問19 いつ頃からグループホームで暮らしたいと思っていますか。（1つに○）

1. すでに暮らしている
2. 1年未満
3. 1年以上3年未満
4. 3年以上
5. 家族の介護が受けられなくなったとき
6. わからない

7 日中活動の場・就労について

ぜんいん
◆全員におたずねします。

とい ほんにん へいじつ ひるま す
問20 あなた（ご本人）は、平日の昼間、どのように過ごしていますか。
（主なもの1つに○）

1. 企業等で働いている（在宅勤務を含む） ⇒次ページの問21～24へ
2. 施設等（福祉作業所を含む）に通所している ⇒18ページの問26・27へ
3. 自宅で過ごしている（就学や就労はしていない） ⇒19ページの問28・29へ
4. 学校に通学している
5. 病院のデイケアに通っている
6. 医療機関や福祉施設等に入院・入所している
7. その他（ ）

◆問20で「1. 企業等で働いている（在宅勤務を含む）」と答えた方に
問21～問24をおたずねします。

問21 あなた（ご本人）は、どのような働き方をしていますか。（1つに○）

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 自営業またはその手伝い | 4. パート・アルバイト |
| 2. 正社員 | 5. 在宅勤務 |
| 3. 契約社員 | 6. その他（ ） |

問22 どこ（だれ）の支援を受けて仕事に就きましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|----------------------------|
| 1. ハローワーク | 6. 障害福祉サービス事業所（就労移行支援事業所等） |
| 2. 障害者就労支援センター | 7. 福祉団体 |
| 3. 学校 | 8. その他（ ） |
| 4. 家族 | 9. 支援は受けなかった |
| 5. 友人・知人 | |

問23 現在の仕事について、どのような悩みや不満がありますか。（主なもの3つまで○）

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 仕事の内容が合っていない | 9. 自分の考えや思ったことが伝えられない |
| 2. 労働時間や日数に不満がある | 10. 能力に応じた評価、昇進の仕組みがない |
| 3. 賃金や待遇面で不満がある | 11. 体調不良や通院のときに休みをとりにくい |
| 4. 職場の障害理解が不足している | 12. トイレなどの職場の設備が不十分 |
| 5. 職場の人間関係がうまくいかない | 13. いじめや差別がある |
| 6. 通勤が大変である | 14. その他 |
| 7. 困ったときに相談できる人がいない（ ） | |
| 8. 仕事上の体調の変化に不安がある | 15. 特にない |

問24 現在の仕事に就いてからの期間はどれくらいですか。（1つに○）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 3か月未満 | 4. 1年以上3年未満 |
| 2. 3か月以上6か月未満 | 5. 3年以上5年未満 |
| 3. 6か月以上1年未満 | 6. 5年以上10年未満 |
| | 7. 10年以上 |

次ページの
問25へ

◆問24で「4. 1年以上3年未満」「5. 3年以上5年未満」
「6. 5年以上10年未満」「7. 10年以上」と答えた方におたずねします。

問25 現在の仕事を継続できている理由は何ですか。(主なもの3つまで○)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 職場の障害理解がある | 6. 好きな仕事ができるように配慮してくれる |
| 2. 休暇がとりやすい | 7. 職場の同僚などが相談にのってくれる |
| 3. 賃金が高い | 8. 能力に応じた評価、昇進の仕組みがある |
| 4. 通勤しやすい | 9. その他 () |
| 5. 職場がバリアフリー化されている | 10. 特にない |

◆問20で「2. 施設等(福祉作業所を含む)に通所している」と答えた方に
問26と問27をおたずねします。

問26 通所するうえでどのような悩みや不満がありますか。(主なもの3つまで○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. サービスの内容が合っていない | 8. 仕事上の体調の変化に不安がある |
| 2. 作業時間や日数に不満がある | 9. 自分の考えや思ったことが伝えられない |
| 3. 工賃に不満がある | 10. トイレなどの職場の設備が不十分 |
| 4. 作業をするうえでの配慮が不足している | 11. いじめや差別がある |
| 5. 利用者との人間関係がうまくいかない | 12. その他 () |
| 6. 通所するのが大変である | |
| 7. 困ったときに相談できる人がいない | 13. 特にない |

問27 あなた(ご本人)は、今後どのような過ごし方を希望していますか。(1つに○)

1. 現在の施設に通所したい

2. 別の施設に移りたい

3. 一般企業に就職したい

● → 次ページの問30へ

4. 福祉作業所等に就労したい(または継続したい)

5. 入所施設に入りたい

6. 自宅で過ごしたい

7. その他 ()

8. わからない

◆問20で「3. 自宅で過ごしている（就学や就労はしていない）」と答えた方に問28と問29をおたずねします。

問28 就学や就労をしていない理由は何ですか。（主なもの3つまで○）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 障害の程度や症状のため | 7. 自分に合った仕事がないため |
| 2. 高齢のため | 8. 働ける場所があるか知らないため |
| 3. 働く自信がないため | 9. 職場の人間関係に不安があるため |
| 4. 働く必要がないため | 10. 職場の障害理解に不安があるため |
| 5. 家事・育児・介護・介助があるため | 11. その他（ ） |
| 6. 職場に通うのが困難なため | 12. 特になし |

問29 あなた（ご本人）は将来、一般企業で働きたいですか。（1つに○）

1. 働きたい
2. 働きたくない
3. その他（ ）
4. わからない

◆問27で「3. 一般企業に就職したい」または問29で「1. 働きたい」と答えた方におたずねします。

問30 あなた（ご本人）が、一般企業に就職し、働き続けるために必要だと思うことは何ですか。（主なもの3つまで○）

1. 障害のある人が働く企業等の見学
2. 企業等での職場体験実習
3. 就労意欲を向上させるプログラム
4. 求職活動の支援
5. 仕事の適性を見極め
6. ビジネスマナーなどを学ぶ機会
7. 履歴書の作成や採用面接への同行支援
8. 就職後、定期的な職場訪問等による職場環境の調整や不安の解消などの支援
9. 就職後、生活リズム、家計や体調の管理などに関する助言、指導などの支援
10. その他（ ）

◆全員におたずねします。

問31 あなた（ご本人）は仕事を退職したことがありますか。

- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. 仕事をしたことがない

◆問31で「1. はい」と答えた方におたずねします。

問32 退職した理由は何ですか。（主なもの3つまで○）

- 1. 仕事の内容が合っていない
- 2. 労働時間や日数
- 3. 賃金や待遇面
- 4. 職場の障害理解の不足
- 5. 職場の人間関係
- 6. 通勤が大変である
- 7. 相談できる人がいなかった
- 8. 体調が悪化した
- 9. 定年退職
- 10. 精神的につらかった
- 11. 休みがとりにくかった
- 12. 相手に対して言いたい内容が伝わらなかった
- 13. 能力に応じた評価、昇進の仕組みがなかった
- 14. トイレなどの職場の設備が不十分
- 15. いじめや差別があった
- 16. その他（ ）
- 17. 特にない

8 外出について

◆全員におたずねします。

問33 あなた（ご本人）はどれくらい外出しますか。
通学、通勤、通院等の外出も含めてお答えください。（1つに○）

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1. ほぼ毎日 | 5. 年に数回程度 |
| 2. 週に3・4回 | 6. その他（ ） |
| 3. 週に1回程度 | 7. まったく外出しない（用事がないため） |
| 4. 月に1・2回程度 | 8. 外出したいが、できない |

◆問33で「8. 外出したいが、できない」と答えた方におたずねします。

問34 外出できない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 体力に自信がない | 4. 介助者がいない |
| 2. 移動の手段の確保が困難 | 5. 外出に要する費用を負担できない |
| 3. 施設等がバリアフリー化されていない | 6. その他（ ） |

◆全員におたずねします。

問35 あなた（ご本人）は、外出するとき、どのようなことに不便や困難を感じていますか。（あてはまるものすべてに○）

- 歩道が少なく、段差が多い
- 建物内へのスロープやエレベーターが設置されている施設が少ない
- 障害者用トイレが少ない
- 視覚障害者用の信号機、点字ブロックが少ない
- 障害者用の駐車場が少ない
- 道路に放置自転車など障害物が多い
- 歩行者や走行自転車のマナーが悪い
- 付き添いをしてくれる人がいない
- 困ったとき、周りの人の助けが得られない
- その他（ ）
- 特にない

9 さいがい そな 災害への備えについて

◆このページは、ぜんいん 全員におたずねします。

問36 とい あなた（ほんにん ご本人）が、じしん 地震などの災害がさいがい 発生したときに、はっせい 困ることや不安なことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|--|
| 1. <small>さいがい</small> 災害の <small>じょうほう</small> 情報を知る方法がない | 8. <small>ひとり</small> 一人では避難できない |
| 2. <small>じょうほう</small> どんな情報が必要なのかわからない | 9. <small>ひなんじょ</small> 避難所の設備が <small>しょうがい</small> 障害に <small>たいおう</small> 対応しているか不安 |
| 3. <small>ひなん</small> どこへ避難すればよいか知らない | 10. <small>ひなんじょ</small> 避難所で必要な支援が受けられるか不安 |
| 4. <small>こうどう</small> どんな行動を取ればよいかわからない | 11. <small>ひなんじょ</small> 避難所で他の人と一緒に過ごすのが <small>むずか</small> 難しい |
| 5. <small>ざいたく</small> 在宅避難をするには何が <small>な</small> 必要かわからない | 12. <small>くすり</small> 薬や医療的ケアを <small>いりようてき</small> 確保できるかどうか不安 |
| 6. <small>たす</small> 助けを求める方法がない | 13. <small>いりよう</small> 医療機器の電源確保が <small>き</small> 心配 |
| 7. <small>ちか</small> 近くに助けてくれる人がいない | 14. その他（ <small>た</small> ） |
| | 15. <small>とく</small> 特にない |

問37 とい あなた（ほんにん ご本人）は、さいがい 災害に対してどのような備えをしていますか。（あてはまるものすべてに○）

- ひごろ 日頃から家族で災害時の対応を話し合っている
- ひじょうじ 非常時持ち出し品の用意、だ 非常食などの備蓄をしている
- か 家具転倒防止器具を取り付けている
- ひじょうよう 非常用発電機を備えている
- じびょう 持病などで必要な くすり 薬や医療機関の連絡先などを備えている
- きんじょ 近所の人や知人などに、災害が発生したときの助けをお願いしている
- さいがい 「災害時避難行動要支援者」に登録している
- しゅうい 周囲に手助けや配慮を求めやすくするヘルプマークやヘルプカードを持っている
- その他（た ）
- とく 特にない

問38 とい あなた（ほんにん ご本人）が、じしん 地震や水害などが発生したときに、すいがい 安全の確保などで頼れる人はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. <small>どうきょ</small> 同居の家族 | 5. その他（ <small>た</small> ） |
| 2. <small>どうきょ</small> 同居している家族以外の親族 | 6. <small>たよ</small> 頼る必要がない（自力で避難などができる） |
| 3. <small>ゆうじん</small> 友人・知人 | 7. <small>たよ</small> 頼れる人がいない |
| 4. <small>じちかい</small> 自治会・町内会 | |

10 そうだん ふくし じょうほう 相談や福祉の情報について

◆ ぜんいん 全員におたずねします。

問39 あなた（ご本人）が知っている、または利用したことがある相談窓口・機関はどこですか。それぞれあてはまるものに○をしてください。

相談窓口・機関名 （そうだんまどぐち きかんめい）	A 認知度・利用状況 （1つに○）			B 満足度 で、「3 利用したことがある」と答えた方におたずね します。（1つに○）			
	1 知らない	2 知っているが、 利用したことはない	3 利用したことがある （B欄をお答えください）	1 満足している	2 やや満足している	3 あまり満足していない	4 不満である
記入例 ①	1	②	3	1	2	3	4
記入例 ②	1	2	③	1	②	3	4
1. 市役所障害福祉課	1	2	3	1	2	3	4
2. 市障害者基幹相談支援センター	1	2	3	1	2	3	4
3. 地域活動支援センター （つばさ・虹・プラッツ）	1	2	3	1	2	3	4
4. 相談支援事業所（※）	1	2	3	1	2	3	4
5. 市障害者就労支援センター	1	2	3	1	2	3	4
6. 地域包括支援センター	1	2	3	1	2	3	4
7. 保健所	1	2	3	1	2	3	4
8. 民生委員・児童委員	1	2	3	1	2	3	4
9. 社会福祉協議会	1	2	3	1	2	3	4
10. 障害者就業・生活支援センター	1	2	3	1	2	3	4
11. ハローワーク	1	2	3	1	2	3	4
12. 東京都発達障害者支援センター （世田谷区）	1	2	3	1	2	3	4
13. 東京都難病相談・支援センター （文京区）	1	2	3	1	2	3	4
14. 東京都多摩難病相談・支援室 （府中市）	1	2	3	1	2	3	4

（※）市内の相談支援事業所は、つばさ、虹、プラッツ、あいうい・生活サポートセンター、ヘルパーステーションびいと、コトリナ、つくしんぼ、すこやか、ゼフィール国分寺、空にたね、ラミュール、チェンジアップの計12事業所あります。

ぜんいん
◆全員におたずねします。

問40 あなた（ご本人）は、福祉サービス等に関する情報をどこから入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 市役所障害福祉課の窓口
2. 市の施設（図書館・公民館など）
3. 地域活動支援センター（つばさ・虹・プラッツ）の窓口
4. 市障害者基幹相談支援センターの窓口
5. 相談支援事業所（23 ページ（※）参照）の窓口
6. 施設等（福祉作業所を含む）の職員・掲示板
7. 病院の職員・掲示板
8. 市報こくぶんじ
9. 市のホームページ
10. 市の刊行物（障害福祉ガイドブック、暮らしのガイドなど）
11. 市のツイッター
12. 障害当事者団体の会合・会報など
13. 友人から聞く
14. インターネット
15. その他（ ）
16. 特にない・情報は入手していない

11 ヘルプマークとヘルプカードについて

「ヘルプマーク」とは、援助や配慮を必要としていることが
外見からはわからない人が、援助を得やすくなるよう、周囲の人に
知らせるものです。なお、右の図でヘルプマークを掲載して
おりますが、実物については背景が赤色で、図形が白色となります。



「ヘルプカード」とは、困っていることや、
必要な支援について記載できる携帯用のカードの
ことです。



◆^{ぜんいん}全員におたずねします。

問41 あなた（ご^{ほんにん}本人）はヘルプマークまたはヘルプカードを知^しっていますか。
（1つに○）

- 1. はい
- 2. いいえ

◆問41で「1. はい」と答^{こた}えた方^{かた}におたずねします。

問42 あなた（ご^{ほんにん}本人）はヘルプマークまたはヘルプカードを持^もっていますか。
（1つに○）

- 1. はい
- 2. いいえ

◆問42で「1. はい」と答^{こた}えた方^{かた}におたずねします。

問43 あなた（ご^{ほんにん}本人）はヘルプマークまたはヘルプカードを使用^{しよう}することで、
周囲^{しゅうい}の手助け^{てだす}が受け^うられたことはありますか。（1つに○）
（電車^{でんしゃ}、バスで優先^{ゆうせん}席^{せき}に座^{すわ}りやすくなったなど）

- 1. はい
- 2. いいえ

◆問42で「2. いいえ」と答^{こた}えた方^{かた}におたずねします。

問44 ヘルプマークまたはヘルプカードを持^もっていない理^り由^{ゆう}は何^{なん}ですか。
（1つに○）

- 1. 必要^{ひつよう}としていない
- 2. 入^{にゅう}手^{しゅ}方^{ほう}法^{ほう}がわから^ない
- 3. 使^{つか}い方^{かた}がわから^ない
- 4. その他（）
- 5. 特^{とく}にない

12 障害を理由とする差別について

◆全員におたずねします。

問45 あなた（ご本人）は過去3年の間に障害があるために差別を受けたり、いやな思いをしたことがありますか。（1つに○）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. よくある | 4. わからない |
| 2. ときどきある | 5. まったくない |
| 3. ほとんどない | |

◆問45で「1. よくある」「2. ときどきある」「3. ほとんどない」と答えた方におたずねします。

問46 あなた（ご本人）はどこで、だれから、どのようなことで差別を受けたり、いやな思いをしましたか。また、どこに相談しましたか。（あてはまるものすべてに○）

どこで	1. 家 2. 通所・入所施設 3. お店 4. 習い事 5. 公共施設 6. 医療施設 7. 交通機関 8. その他（ ）
だれから	1. 家族・親族 2. 友人・知人 3. 福祉サービス事業所職員 4. 店員 5. 客・利用者 6. 近隣の人 7. 知らない人 8. その他（ ）
どのようなこと	1. 嫌な気持ちになる発言・暴言 2. 施設に入れてもらえない・対応してもらえない 3. 手伝ってもらえない 4. 後回し・別扱い 5. 建物の設備などに配慮がない 6. 情報保障がない 7. その他（ ）
相談先	1. 家族 2. 親戚 3. 友人 4. 近所の人 5. 市役所 6. 民生委員・児童委員 7. 相談支援事業所の相談支援専門員 8. 福祉サービス事業所職員 9. 障害者団体 10. 医療関係者 11. その他（ ） 12. 誰にも相談しなかった → 問47へ

◆問46 の相談先で「12. 誰にも相談しなかった」と答えた方におたずねします。

問47 相談しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談する必要性を感じなかった
2. 相談先がわからなかった
3. 情報がもれることが怖かった
4. 相談しても解決しないと思った
5. その他 ()

13 余暇活動について

◆全員におたずねします。

問48 あなた(ご本人)は、就労・通所・学校以外の時間でどのようなことをして過ごしていることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 障害者団体の活動
2. 友人と会っている
3. 買い物に行く
4. 飲食店に行く
5. テレビ・ゲーム・インターネット
6. 文化芸術活動
7. 運動やスポーツ
8. ボランティア活動
9. その他 ()
10. 特になにもしてない

次ページの問50・51へ

◆問48で「6. 文化芸術活動」と答えた方におたずねします。

問49 あなた(ご本人)は、過去1年の間にどの文化芸術を見たり、作ったり、楽しんだりしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 美術(絵画・彫刻など)
2. 舞台(演劇・ダンスなど)
3. 音楽(合唱・演奏など)
4. 映画
5. 書籍(小説・漫画・詩など)
6. その他 ()

◆このページは、問48で「7. 運動やスポーツ」と答えた方におたずねします。

問50 あなた（ご本人）は、過去1年の間にどの運動やスポーツを行ったことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. ウォーキング、ランニング
2. トレーニング
3. 体操（ストレッチ、ラジオ体操など）
4. ダンス
5. 水泳
6. 球技（サッカー、野球、バスケットボール、バドミントンなど）
7. 武道（柔道、剣道など）
8. サウンドテーブルテニス（※1）
9. シットイングバレーボール（※2）
10. ボッチャ（※3）
11. その他（ ）

（※1）視覚障害の方が行う卓球です。卓球台のネットの下があいており、ネットの下にボールを転がして競技を行います。目隠しを着用し、転がると音が出るボールを使用します。

（※2）座った姿勢のままで行うバレーボールです。

（※3）最初にジャックボールと呼ばれる白いボールを投げ、続いて赤と青の各6個のボールを投げて、どれだけジャックボールに近いところにボールを置くことができるかを競います。

問51 あなた（ご本人）が運動をする場所はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 国分寺市の体育施設（市民スポーツセンター、市民室内プールなど）
2. 国分寺市外の体育施設
3. 学校の校庭、体育館
4. 民間の体育施設（トレーニングジムなど）
5. 東京都多摩障害者スポーツセンター
6. 公園
7. その他（ ）

問52 あなた（ご本人）が、文化芸術活動に関わるために必要な支援は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 美術館、劇場などの建物や設備のバリアフリー化
びじゅつかん げきじょう たてもの せつび か
2. 字幕・音声ガイドなどの情報保障
じまく おんせい じょうほうほしょう
3. 作品展、舞台公演などの発表機会の拡大
さくひんでん ぶたいこうえん はっぴようきかい かくだい
4. 活動場所の確保
かつどうばしょ かくほ
5. 適切な指導者
てきせつ しどうしや
6. 作品展、舞台公演などのイベント情報の提供
さくひんでん ぶたいこうえん じょうほう ていきょう
7. 施設の利用料減免
しせつ りようりょうげんめん
8. 施設までの移動支援
しせつ いどうしえん
9. その他（
た
10. 特にない
とく

問53 あなた（ご本人）が、運動やスポーツを行うために必要な支援は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. スタジアム、体育館などの建物や設備のバリアフリー化
たいいくかん たてもの せつび か
2. 介助者や手話通訳などの支援
かいじょしゃ しゅ わつうやく し えん
3. 障害者への施設開放の促進
しょうがいしゃ し せつ かいほう そくしん
4. 適切な指導者
てきせつ しどうしゃ
5. 施設の利用料減免
し せつ りょうりょうげんめん
6. 障害に対応した情報の提供や問い合わせ方法の充実
しょうがい たいおう じょうほう ていきょう と あ ほうほう じゅうじつ
7. 施設までの移動支援
し せつ いどうし えん
8. その他（
た
9. 特にない
とく

14 成年後見制度について

「成年後見制度」とは、障害等によって判断能力に不安がある方が、一方的に不利益な契約を結ぶことがないように、補助人、保佐人、後見人が、本人の判断能力を補い、保護する制度です。

◆全員におたずねします。

問54 あなた（ご本人）は、成年後見制度を知っていますか。また、利用したいですか。（1つに○）

1. 成年後見制度をすでに利用している
2. どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい
3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない
4. どのような制度か知らない

◆問54で「3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない」と答えた方におたずねします。

問55 あなた（ご本人）が、成年後見制度を利用しない理由は何ですか。（主なもの3つまで○）

1. 成年後見制度を利用する必要がない
2. 成年後見制度が必要かどうかわからない
3. 手続きが複雑である
4. 申立費用・報酬費用等の負担がある
5. 後見人に金銭管理等をゆだねることが心配
6. 他人に財産状況や生活状況を知られたくない
7. 親等の介助者が元気なうちは、介助者に金銭管理等をしてほしい
8. 利用のタイミングがわからない
9. 誰が後見人に選任されるか不安である
10. その他（ ）

15 全体的な施策について

◆全員におたずねします。

問56 あなた（ご本人）が暮らしやすくなるために、充実してほしいことは何ですか。（主なもの3つまで○）

1. 障害への理解を深めるための啓発
2. ボランティア活動の支援
3. 障害のある当事者、家族同士の交流機会の拡充
4. 障害のある方とない方の交流機会の拡充
5. 相談支援体制の充実
6. ホームヘルプなど在宅生活を支援するサービス
7. コミュニケーション支援の充実
8. 生活全般にかかわる情報提供の充実
9. 家族の病気など緊急時の対応
10. 日中活動の場の充実
11. 住まいの場の充実
12. 障害の早期発見・早期対応等の促進
13. リハビリテーションの充実
14. 保健・医療サービスの充実
15. 障害者雇用の促進
16. 福祉的就労の促進
17. 工賃の向上
18. 就労支援体制の充実
19. 駅や道路における段差などのバリアフリー
20. 防災・防犯体制の充実
21. 文化・スポーツなどを通じた社会参加の支援
22. 余暇活動の促進
23. その他（ ）

問57 アンケート調査全体を通して、ご意見・ご要望（困っていること、改善してほしいこと等）がありましたら、ご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。